

## 集客・広報の現状と課題（第66回定演アンケートから）

R4.5.22 SYG s 協議資料

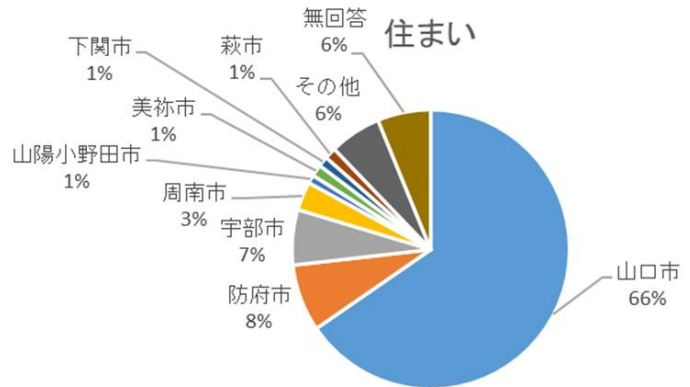
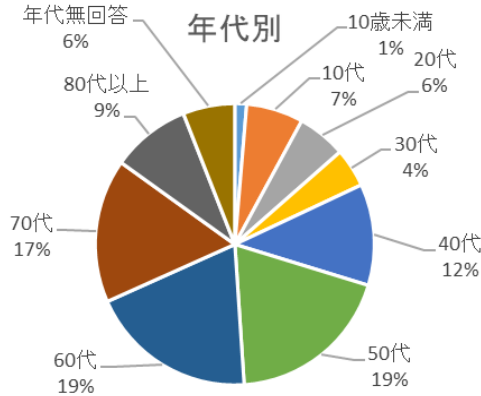
### 1 来場者の年齢層：50歳未満が3割、50歳以上が約2/3

→ 今後の少子高齢化を考えると、若い客層に向けた広報と集客の掘り起こしが必要

### 2 来場者の居住地：山口市が3分の2、宇部市・防府市を加えると約8割

（山口市民会館で開催した年は、ほぼ毎回同じ傾向）

→ 固定客・リピーターを増やすには、開催地周辺地域への浸透が必要ではないか



### 3 演奏会を知ったきっかけ、チケット入手先、来場の動機

山響関係者（団員、役員）や文化ホールを通じたクラシックファンの割合が高い

→ 既存ツール・ルート以外の方法を開拓できないか

（特に、10代20代の若者はインターネット>TVであることを生かせないか）

